

秋風のように軽やかに走る

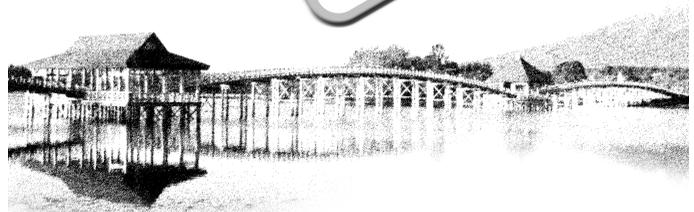
9月2日(日)、第15回青森県民駅伝競走大会が青森市で開催され、当町は町の部20位、総合32位の成績を収めました。

県内40市町村320人が健脚を競い合ったこの大会で、初めて繰り上げスタートをすることなく、たすきをつなぎ2時間1分06秒のタイムで33.8kmを見事完走しました。

参加選手は、第1区…池田大助さん(養老の瀧)、第2区…成田圭さん(鶴田中3年)、第3区…三浦優孝さん(木造高2年)、第4区…工藤貴寛さん(鶴田町役場)、第5区…菊地麻里菜さん(鶴田中3年)、第6区…酒多弘淳さん(鶴田駐在所)、第7区…江良恵津子さん(幸樹園)、第8区…田中智理さん(鶴田中2年)以上の8人でした。



△池田さんから成田さんへたすきが渡された第1中継所



あなたの地区の楽しい催しや出来事などを役場企画課広報国際係までどしどしお知らせください。(☎22-2111 内線264)

なめらかな英語でスピーチ

9月4日(火)、第33回北五中学校英語弁論大会が国際交流会館で開催され、11校33人の生徒が、暗唱の部と創作の部に分かれ、英語でのスピーチを競い合いました。

鶴田中学校からは、暗唱の部1年に奈良ほなみさん、暗唱の部2年に山内翔太さん、創作の部3年に佐藤憲佳さんが出場し、それぞれ練習の成果を発揮しました。

暗唱の部2年で見事1位を獲得した山内翔太さんは「夏休みの間、家で3時間、学校でも3時間練習をしました。とても緊張したけど100%実力を出せました」と喜びを語ってくれました。



△ジェスチャーを交えた山内翔太さんのスピーチの様子

長寿を祝い205人に顕彰状

9月13日（木）、第41回鶴田町敬老会が鶴遊館で行われ、205人の方々が顕彰されお祝いをしました。

今年の女性最高年齢長寿者は、中野ヤナさん（102歳）、男性は太田又四郎さん（98歳）でした。そのほかに、最高齢長寿者夫婦1組、88歳長寿者55人、80歳長寿者147人の方々へ、中野町長から顕彰状と記念品が手渡されました。中野町長は「1年に1回は健診をし、ますます健康に気を付け、日本一長生きする町にしましょう」とお祝いの言葉を述べました。

閉会后出席者たちは、太鼓やよさこいソーランなどのアトラクションを楽しみました。



△最初に女性最高年齢長寿者の中野ヤナさんに顕彰状が授与



△数々の迫力ある取り組みに観客からは熱い声援が飛びました

朝ごはんパワーで上手投げ

9月15日（土）、第28回鶴田町学童相撲大会が、鶴田中学校相撲場で開催されました。町内の5小学校から約60人の児童が参加し、団体戦と学年別の個人戦で熱戦が繰り広げられました。

個人戦では、1年生の部…川村聖流くん（富士見小）、2年生の部…葛西永遠くん（鶴田小）、3年生の部…長内孝樹くん（梅沢小）、4年生の部…菊池大史芽くん（鶴田小）、5年生の部…斉藤恭紘くん（鶴田小）、6年生の部…安田陵太くん（鶴田小）が優勝。団体戦では、低学年の部…鶴田小学校、高学年の部…鶴田小学校Aが見事優勝を収めました。

給食に手作りケチャップ提供

9月12日（水）、学校給食応援隊の坂本洋子さん、田澤時子さん、山本俊子さんが、鶴田産の食材だけを使ったトマトケチャップを手作りし、学校給食へ提供しました。

食材のトマトは、JAつがるにしきた鶴翔トマト部会、ニンニクは齋藤源悦郎さん、タマネギは永澤典義さんから無償提供していただいたものを使用。約2時間煮込み調味料を加え冷ました後、道の駅あるじゃで真空パック詰めにしたものを学校給食センターへ提供しました。このトマトケチャップは、9月14日（金）の学校給食のスパゲティに早速使用され、子どもたちに大変喜ばれました。



△学校給食応援隊は地産地消の推進に力を入れています